

第10回強制動員真相究明全国研究集会

[強制連行・強制労働をどう伝えるか?]

日時 2017年3月25日(土) 13:30~18:00

場所 あがたの森文化会館 講堂(長野県松本市)

参加費 一般 1000円 学生 500円

基調講演「強制連行問題と朝鮮植民地支配」

京都大学名誉教授 水野直樹

特別報告①「長野県へ来た農耕勤務隊~強制動員された朝鮮半島出身の「日本兵」

長野県強制労働調査ネットワーク共同世話人 原英章

特別報告②「アジア太平洋戦争期朝鮮人女性労働動員現況」

日帝強制動員平和研究会 研究委員 鄭惠瓊(チョンヘギョン)

第2部「強制連行をどう伝えるか?」

<基調報告> 立命館大学教員 庵道由香

「奈良県天理・柳本飛行場跡の歴史を伝えるために」

—資料発掘、証言者発見をどう進め、書籍化はどうした方法で実現したのか— 高野真幸

—天理市長の説明板撤去について—抗議活動と再設置の運動はどう進めてきたのか—川瀬俊治

「強制連行を次世代に伝えていくために—滋賀県から」滋賀県立大学教員 河かおる

第3部「明治産業革命遺産と強制労働」

<基調報告> 東京大学教員 外村大(予定)

「釜石と戦争の継承—艦砲戦災・強制動員」

日本製鉄元徴用工裁判を支援する会 山本直好

※ その他「三井・三池」「長崎」など各地域からの紙上報告など

主催 長野県強制労働調査ネットワーク

松本強制労働調査団

強制動員真相究明ネットワーク

(連絡先)〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1 (財)神戸学生青年センター内

ホームページ: <http://www.ksyc.jp/sinsou-net/> mail mitsunobu100@hotmail.com 携帯 090-8482-9725

あがたの森文化会館

〒390-0812 松本市県 3-1-1

TEL 0263-32-1812

【徒歩】 JR松本駅より約 20 分

【バス】 松本周遊バス

(タウンズニーカー) 東コース

「旧松本高校」下車

【タクシー】 JR松本駅から

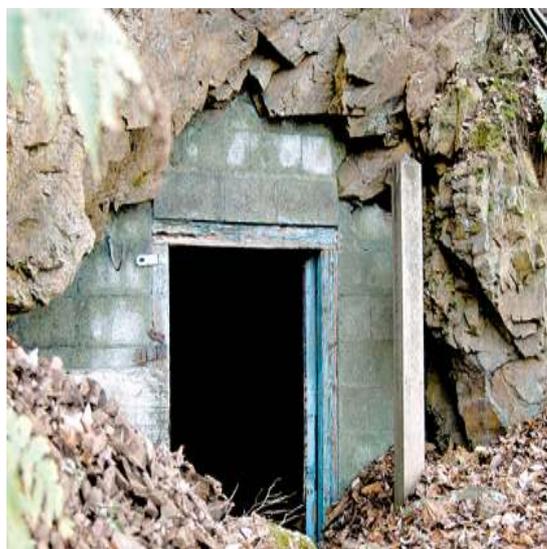
(約 1.5km) 5 分



2日目フィールドワークのご案内

里山辺地下軍事工場跡

松本市山辺地区の金華山（864メートル）の地下や周辺、さらに少し南の中山地区の山際には太平洋戦争末期、地下工場や半地下工場が数多く造られた。いずれも陸軍航空本部の指示で、1945年4月から工事が始められた。このうち、地下工場で唯一入り口を残すのが里山辺地下軍事工場跡。朝鮮半島から7000人ともいわれる朝鮮人と、中国からは約500人の捕虜が連行され、県内外の労働者、地元の住民や学生も動員されたという。



日時：3月26日（日）9：00～13：00

集合：あがたの森保育園前→大型バスで移動

軍事工場建設跡+里山辺、中山地区周辺見学

準備物：汚れても良い服装+軍手を準備

参加費：1500円 ※JR松本駅解散

<連絡先・申込みのご案内>

◎参加希望される方は「事前申込」をお願いします

◎**集会**・**懇親会**・**フィールドワーク**いずれに参加するかを明記の上

Fax 075-641-6564 メール mitsunobu100@hotmail.com

携帯 090-8482-9725 (中田) まで

◎**申込締切 3月18日（土）**